

第 190 回幹事会議事要旨

日 時 平成 26 年 3 月 20 日 (木) 13:30~16:10、16:35~16:50

場 所 日本学術会議大会議室

出席者 (会長) 大西 隆

(副会長) 小林 良彰、家 泰弘、春日 文子

(第一部) 佐藤 学、後藤 弘子、丸井 浩

(第二部) 山本 正幸、生源寺 眞一、須田 年生

(第三部) 荒川 泰彦、巽 和行、相原 博昭、土井 美和子

(事務局長) 田口 和也

(事務局次長) 飯島 信也

(課長等) 渡邊 清、長谷川 和好、中澤 貴生、盛田 謙二、佐藤 正一

審議事項等

- 1 前回議事要旨の確認が行われた。
- 2 前回の幹事会以降の諸報告事項について確認が行われた。
- 3 以下の公開審議が行われた。
 - (1) 若手アカデミー委員会運営要綱の一部改正（設置期限の延長 1 件）を決定した。
 - 設置期限の延長
 - ・若手アカデミー委員会 学術の未来検討分科会
 - (2) 科学と社会委員会運営要綱の一部改正（新規設置 1 件）及び小委員会委員を決定した。
 - 新規設置
 - ・科学と社会委員会 科学力増進分科会 高校理科教育検討小委員会
 - (3) 分野別委員会運営要綱の一部改正（設置期限の延長 1 件）を決定した。
 - 設置期限の延長
 - ・経営学委員会 高齢者の社会参画のあり方に関する検討分科会
 - (4) 提言「緊急被ばく医療に対応できるアイソトープ内用療法拠点の整備」について、臨床医学委員会放射線・臨床検査分科会の遠藤委員長及び井上幹事より説明があり、審議の結果、所要の修文を条件に承認した。
 - (5) 「日本学術会議の運営に関する内規」及び「部が直接統括する分野別委員会合同分科会について」の一部を改正することを決定した。
 - (6) 平成 27 年度共同主催国際会議候補の追加を決定した。
 - (7) 平成 28 年度共同主催国際会議候補及び保留会議を決定した。
 - (8) 平成 26 年度の代表派遣実施計画及び実施計画に基づく 4 - 6 月期の会議派遣者を決定した。
 - (9) 国際社会科学評議会（ISSC）理事会に派遣することを決定した。
 - (10) 9 件のシンポジウム等の開催及び 2 件の国内会議の後援を決定した。

- 4 その他事項として、今後の幹事会開催日程について確認が行われた。
- 5 以下の非公開審議が行われた。
 - (1) 定年により退任する会員の連携会員への就任を決定した。
 - (2) 若手アカデミー委員会における分科会委員（特任連携会員）の任期の延長を決定した。
 - (3) 科学と社会委員会における小委員会委員を決定した。
 - (4) 分野別委員会における分科会委員（特任連携会員）を決定した。

特段の事情を考慮し、以下の分科会に、複数名の特任連携会員が任命された。

 - ・基礎生物学委員会・統合生物学委員会・基礎医学委員会合同 遺伝資源分科会

（会員・連携会員の中では、農業生物資源、ヒト由来遺伝資源、産業微生物資源の分野で国際的に活躍している人材等の確保が難しいため。）

 - ・農学委員会 土壌科学分科会

（東日本大震災の津波による土壌の塩類化、福島第一原発事故に伴う放射性セシウムによる土壌汚染に取り組む観点から、三陸地域、福島でそれぞれ主導的役割を果たしている土壌科学者の参画が不可欠であるため。）
 - (5) 平成 26 年度代表派遣 4 - 6 月期の会議派遣者に関連し、国際業務に参画するための特任連携会員を任命することを決定した。
- 6 非公開その他事項として、第 166 回総会の次第及び報告事項等について確認を行った。また、家副会長から第 22 期 2 年目の外部評価について報告があった。